



立神小学校でお茶とのふれあい事業を開催

■2月2日、立神小学校の5・6年生を対象に「お茶とのふれあい事業」を行いました。茶業青年の講師9名とJA南さつまの協力のもと、児童たちはお茶の種類やおいしいお茶の入れ方を学びました。



「まるごと自然の家in枕崎」を開催

■2月5日、サン・フレッシュ枕崎で「まるごと自然の家in枕崎」が開催されました。シェルマグ作り等のワークショップのほか、鹿児島水産高校の体験ブースや観光協会の茶節作りなどのさまざまな催しを、多くの親子が楽しんでいました。



JR白沢駅付近で清掃活動を実施

■2月15日、JR九州と観光協会の合同主催でJR白沢駅付近の清掃を行いました。東シナ海を臨む美しい景観を守ろうと、地域住民をはじめ南薩地域振興局や頼娃おこそ会などから約40名が参加しました。



かつお公社で節分イベントを実施

■2月19日、かつお公社で節分イベントを開催しました。訪れた子どもたちは鬼や福の神のお面を被り、刺身がもらえるじゃんけん大会や的当てゲームを楽しんでいました。



**枕崎中学校男子卓球部九州の舞台へ
～第65回県中学校新人卓球大会男子団体で準優勝**

1月7日から8日にかけて、あいハウジングアリーナ松元で開催された第65回県中学校新人卓球大会男子団体において、枕崎中学校卓球部が目標としていたベスト8を大きく上回る準優勝の成績を収めました。

これにより、5月に熊本市で開催される第8回九州中学選抜卓球大会に鹿児島県代表として出場します。

キャプテンの今釜瑛飛^{ひら}さんは「みんなで目標を達成し夢を叶えたという感動と、県1位という新たな目標を持つことができました。いつも指導して下さる皆さんと、切磋琢磨してきた仲間たちに感謝したいです。新チームで初めての九州大会を全力で楽しみ、より良い経験にしたいと思います」と話しました。



**川辺チーム健闘の6位
～第70回県下一周市郡対抗駅伝競走大会**

第70回県下一周市郡対抗駅伝競走大会が2月18日から5日間の日程で開催され、川辺チームは総合6位と健闘しました。初日の18日は、午後1時40分ごろに第8中継所の枕崎市役所を選手たちが次々と通過。川辺チームは6位に僅差で迫る7位で通過していきました。今年は3年ぶりに沿道での応援が可能となり、本市でも多くの市民が選手たちに拍手を送っていました。

本市出身の選手では、田畑庸祐選手、茅野雅博選手、茅野智洋選手、森啓志朗選手、加藤大夢選手の5名が出場し、力強い走りを見せていました。



①笑顔溢れるよさこいチーム合同の総踊り ②体験コーナーでダンス体験を楽しむ参加者 ③自衛隊の災害時炊き出しで活躍する「野外炊具1号改」の展示 ④食欲そそる肉フェス出店店舗の商品 ⑤各店舗の商品を求めて並んだ行列

**ジャンルの垣根を越え地域の元気に
～MAKU FES 2023・肉フェスを同時開催**

1月22日、市営野球場でよさこいを中心としたさまざまなステージパフォーマンスやものづくりワークショップ、マルシェなどが県内各地から集う新たなイベント「MAKU FES 2023」が開催されました。30組を超える出演者が盛り上げたステージでは、よさこいチーム合同での総踊りでフィナーレを迎え、カラフルな衣装や踊り子の笑顔に会場は活気に包まれていました。

また、北側駐車場では肉を中心とした飲食ブースが集った「肉フェス」の同時開催や、自衛隊鹿児島地方協力本部知覧分駐所から装甲車等の展示など盛りだくさんの内容に、時折小雨が降る天候の中でも、市内外から多くの人を訪れていました。



**親子で楽しむ野球の魅力を感じて
～市民大学講座で親子野球教室を開催**

1月21日、塩浜グラウンドで市民大学講座「野球の街まくらざき！親子野球教室！」が開催されました。

元埼玉西武ライオンズレディースの選手で、現在は本市地域おこし協力隊の今愛沙さんが講師を務め、キャッチボールからゴロの捕球、バッティングなど参加した20名の親子にそれぞれのレベルに合わせた指導を行いました。参加した枕崎小学校1年生の森田実珠^{みずすず}さんは「バッティングは難しかったけど、バットにボールが当たったら、やったー!という気持ちになってうれしかったです」と話しました。



**書道家山崎耕さんから高校生へ墨と半紙のエール
～枕崎高校・鹿児島水産高校書道部へ激励の品を贈呈**

12月25日から1月19日の間、南濱館で書作展を開催した本市出身の書家・山崎耕さんが、母校である枕崎高校と鹿児島水産高校を訪れ、両校の書道部員へ墨や半紙・半切など激励の品を贈呈しました。

受け取った枕崎高校1年生の小城紫衣菜^{むらさな}さんは「同じ枕崎高校出身の活躍されている先輩にお会いすることができて光栄です。今後も頑張りますので、応援をよろしくお願いします」と話しました。